

ミズベリング構想検討会議概要

⑩第2回多様なツーリズム検討会議

平成27年8月18日（火） 午後3時～

委員15名出席（市長公務により欠席）

冒頭、経営政策部長より観光振興のため進めている誘客拠点施設のプロポーザルについての経過報告があり、続いて今回の検討会議では全国の参考事例を見ながら着地型の観光を検討していただきたいと考えている旨の挨拶がありました。

議事では、事務局より笛吹市の現状について説明後、JTBの担当よりワインタクシーなどの運行と今後の取り組みについて説明がありました。

その後、各委員よりご意見を伺いました。主だった意見としては、お座敷電車などJRとの連携、東京と近いことをアピールすべき、土地の人を巻き込んだイベントが大切ではないかなどのご意見がだされました。また、物産連盟からは毎年行なわれるイベントの実施だけで1年間が過ぎていく現状についてお話がありました。

その他として日本版DMOについての議論も交わされ、その中で今後は全県一区という考え方のような広い範囲での計画が必要ではないかという意見が出されました。

次回は日本版DMOを含め具体的な内容について検討するということでまとまり閉会しました。

